



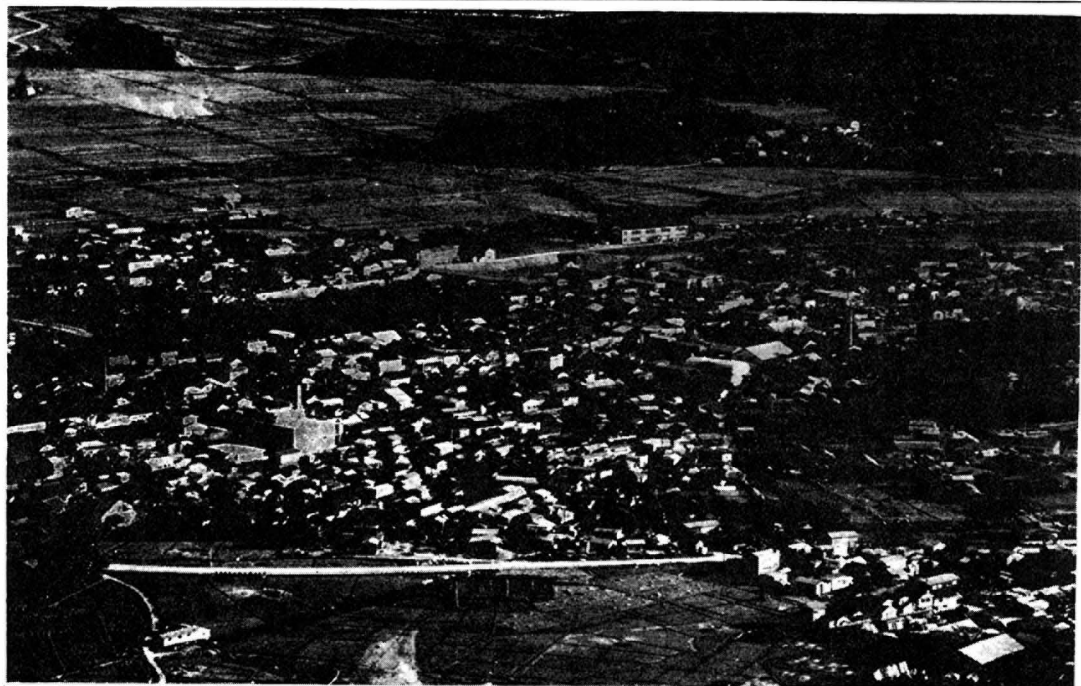
発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課
電話 (018876) 代 2100番
印刷所 湖東印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部五円)
毎月1日・15日発行 郵便番号 018-17

おもな内容

- 2面 種苗交換会を迎えて加賀谷町長、菊地議長
のあいさつ
- 3面 第93回秋田県種苗交換会開催にあたって
長谷山農協中央会長
種苗交換会を迎えて 石井農協組合長
- 4面 会場案内・会期中の交通規制図
- 5面 町功労者・納税・納付表彰式
- 6面 町税完納強調月間
第93回秋田県種苗交換会日程表

・ 秋田県五城目町 ・

※ 町政と町民をむすぶ広報紙



森山からながめた町の中央部

五城目町の沿革

すず虫で名高い森山の麓にひらけた五城目本町は、遠く平安の昔すでに集落があつたといわれ、各種の資源に恵まれ経済圏を形成し、湖東部の物資集散の要地として発展してきました。

昭和三十年三月五城目、馬場目、富津内、内川、大川の五力町村が合併、さらに昭和三十三年四月八郎潟町の一部を編入し、面積二一四・四一平方キロメートル人口二万余りを擁する新しい五城目町として誕生しました。

町の東西を貫流する馬場目川流域には二千ヘクタールの沃野が拓け本県有数の米産地であり、また広汎な森林資源による製材、家具、建具、桶樽等の木工業の発展著しく工場数も八十を数え、年生産額は約五十億円にのぼっており、この産業が主体をなしています。三百六十余年の歴史をもつ月十二回の露天市場は、なお湖東地域産物の交換市場として栄えています。

八郎潟干拓による大潟村の誕生とこれに伴う馬場目川など八郎潟流入河川の整備、萩形ダム、杉沢発電所、森山マイクローウエーブの完成にともなう公園化および秋田—森吉線の国道昇格など発展の環境は着々整備されつつありこのたび企画しました五城目町総合開発計画の遂行によつて、さらに躍進を遂げようとしているのが「五城目町」の姿です。

種苗交換会を迎えて

五城目町長 加賀谷 力 司



換会が当五城目町で開催されますことは二万町民とともに誠に喜びに堪えない次第であります。本町で種苗交換会が開催されたのは、今回で三回であります。一回目は大正十二年で、このときに始めて、民間から会長が選任されました、新たに副会長制が設けられております。二回目は昭和二十七年、第七十五回大会に当り、盛大な記念式典が行なわれており、三回目の本年は、米の生産調整という一大試練に見舞われ、農村に、史上空前の嵐を巻きおこしております。

「勤業上百般ノ得失ヲ研究シテ実施ノ目的ヲ一ニシ氣脈相通シ。モッテ事業ノ進捗ヲ計ルヲ主義トス」と言う、聖農石川理紀之助翁の種苗交換会創始の精神と大道を受けついで、明治十一年から一年も休むことなく、連綿と続けられてきた九十三回目の秋田県種苗交換会が...

種苗交換会を迎えて

五城目町議会議長 菊地 耕 二



長く輝かしい歴史と伝統をほこる秋田県種苗交換会の第九十三回の開催地として協賛することになりました。よろこびのうちに将来への大きな成果を切望いたします。

明治十一年、第一回交換会を秋田市浄願寺で開いてから、約一世紀の間の県農業の進歩と発達を歴史が、そのまま交換会の記録といつてよいと思ひます。さらにその記録は各地を巡って開催するようになって、政治、経済、思想と、その時々々の断面までがしのばれるようになりました。

明治十一年といひますと、西南の役の翌年にあたります。ご維新による中央集権がまだ確立していません。この年の最初の種苗

十八年ぶりに交換会を開催する当町も、本年で町村合併十五周年を迎え、この間「住みよい暮らしよい魅力ある」町づくりを進めて参りましたが、めざましい発展躍進を続け、更に全町あげて受入れに努めた結果、ここに面目を一新して、遠來のお客さまをお迎えすることができました。申すまでもなく、秋田県種苗交換会は全国唯一の大規模な挙行事であり、即、日本の種苗交換会であると思ひます。現在まで約一世紀の間、農業秋田の基盤をつくり、地位を高めひいては、日本農業の発展につくした役割は、極めて大きいものがあると存じます。

しかし、減反でゆれ動く農業に米価、あるいは余剰米、食糧制度交換希望者は六百人だったといひます。昭和四十三年の大曲市の折には観覧者四十三万人をこえたと発表されました。人類が月面に初めて足跡をのこした今年。万博が日本で開催され、米の生産調整が世上取沙汰される今回は、どの位の人々が観覧されるのか、興味のひかれる事です。

「食糧制度の改廃」などというところがしきりときかされ、農業に魅力がなくなつたという農民の方々の浮かぬ顔をみる事も少くありません。県政の一つの柱に「農工一体」がいわれておりますが、なんといつても秋田県の農民は米づくりであり、日本一の頭脳と腕前と経験の

のあり方など、農政のきびしさは更に、第二波、第三波となつて、農民の前に押しよせるだらうと思ひます。

このような、状況下において開催される本交換会が一九七〇年以降の日本農業を、どのようにするかという方向を見出しその実現に向つて、第一歩を踏み出す基になることを、大いに期待するものであります。

本町は秋田県の中央部に位し、地理的に恵まれ、加えて国道七号線、二八五号線が整備されておりますので、参観者も数多く来町し会を盛りあげて下さるものと、信じております。秋田県の中央部にある南秋田郡は、秋田臨瀛海工業地帯の一翼をにない、大瀧村干拓

善績があり、それが、とりもなほさず交換会百年の歩みでもありまゝです。総合農政のきびしい情勢下にあつても、食糧基地としての秋田の地位は、低下することもゆらぐこともありません。農業の重大な転機にあつた種苗交換会の意義が再評価される時ではないでしょうか。こうした時勢を背景に今回の開催は当町にとって三度目の協賛であります。偉容をほこる教育施設を会場に町外の方に対する親切運動。物産展示を通じての産業振興への展望など、当町の真価を内外に問う絶好の一週間であります。

地には、国際空港建設の動きが芽ばえ、日本海時代の中心都市として脚光をあびる日も、そう遠くはありません。

いよいよ、この地を目前にして、北から南から人々が集まつて参ります。わが五城目町のありのままの姿をおみせするとともに、本町を共通の広場として、相互理解と親善をさらに深め、そこから町の進むべき方向を見出すことができたとこそ、種苗交換会を開催した意義があり、その成功につながるものがあると思ひます。

第九十三回秋田県種苗交換会が輝やかしい成果を挙げるよう、各位の絶大な協力をお願い申し上げます。ける次第でございます。

特に今回は軌道線廃止が地理的条件を変えたのでないかという考案があり、町のありかたについて地政治学的にも真剣に考究しなければならぬといわれまますが、交換会開催はそれに対する大きな刺激ともなりましよう。実践躬行した聖農石川翁の余采の偉大さと思ひをはせ、ご協力を賜わる関係方面のご苦勞に感謝し町の総力を結集した地点から、郷土発展の糸口としたいものであります。事故のない、明るく、たのしい交換会でありますようお願いいたします。

第93回 秋田県種苗交換会開催にあたって

秋田県農業協同組合中央会

会長 長谷山行毅



業は勿論、産業経済振興のため大きな役割を果してきました。これはとりもなおさず全県民、関係機関の援助と、とくに開催地における誠意ある協賛のおかげでありまして、心から感謝申し上げる次第であります。

全町あげての御協賛により、第九十三回種苗交換会を五城目町において開催されるに至りましたことは主催者として誠に喜ばしいことであります。

種苗交換会は、明治十一年開催以来、一年の中断もなく、本県農

秋田県種苗交換会を迎えて

五城目町農業協同組合

組合長理事 石井俊一



農業を基盤としている本町として産米の現状をふまえ、将来への指針を得るべき好期として、町民偏に期待すべきこととありまして誠に慶びに堪えません。

今回当五城目町において、来る十一月六日から十二日まで一週間第九十三回秋田県種苗交換会が開催されることになりましたことは

そのことが活発に論じられております。

それから十八年の今日、農業をとりまく情勢は大きく変わり、とくに有史以来の減反政策の中で、この種苗交換会を迎えることになったのであります。

農業を中心とする五城目町においては、農業者のみならず町民全体にとってもその影響は極めて大きいものと思えます。

しかし、農業基本法の前文に明示されている「農業を産業として確立することは、長い間日本経済の発展に寄与した農業に対し、国民経済が、今こそ果さなければならぬ責務である」との宣言の本旨にたち帰り、米の需給緩和に端を発した一部農業軽視論を断乎排除するとともに、米地帯は安心し

のたい事と思えます。本町に於ての開催は、大正十二年の四十六回目、昭和二十七年の七十五回目、今回が第三回目の開催になります。

この交換会は、本郡が生んだ聖農、石川理紀之助翁等先人・先輩の方々が主唱・主催し、今日まで九十二年の永に亘って継続されてきた努力は、並々ならぬものがあったことが推察され、感激ひとおのものがあります。

斬うした長い歴史を有し、農事の研鑽、良質の種苗の交換、農産物の展示して、優秀の検討、地方物産の展示即売、農業機械の実演即売等時代と共に変わらざる農業への指針となり、本県産業の振興は

て米をつくれる生産の地域分担や農畜産物の価格政策など、国民に不安動揺を与えない農政を確立すべきときだと思えます。

私たちは、食糧制度を維持するため、政府公約のもとに政府の減反政策に協力してまいりました。もしも、その公約が今すぐ破られるようなことになったら、それこそ政治不信を招くのみならず、今のまま食糧制度が崩壊するようになるといったら、農業者にとっても、消費者にとっても極めて憂慮される事態となることは明らかであります。

勿論農業者自身も現在の農業がかかえている幾多の問題点に真剣にとり組み、検討説明して、これらの事態に対応していくことが必要であります。また、農業協同組

勿論、日本農業発展に貢献した業績は非常に大きいものがあります。今や農業は大転換期に立たされております。今までは品種の改良も、技術の進歩も、すべて増産に繋がらぬものはなかったのですが、今やこれに相反し、米は生産過剰となり、特に今年はいまだかつてない米の生産調整・減反をしたのであります。古く米が何れの倉庫にも山と積まれた現在の現実を見るとき、今昔の感、ひとしおであります。

良質でウマイ米作りが必須の条件となりました。商品価値のある良質米、そして美味しい米作りを、銘柄品種の作付をして声価を高めなければならぬ。

合も政府の方針まちや、依存から脱却し「自己建設路線」を確立し「総合力」を発揮して新たな決意のもとに農民の負担に答える覚悟であります。

今回の種苗交換会もこれらの情勢をふまえ、諸行事・展示を企画しております。また中核行事の談話会でも真剣に討議されることを希望するものであります。

減反政策のなかとはいえ、明るい豊稔の秋を迎え、農作業も一段落した十一月六日より一週間の、この種苗交換会を心から楽しむとともに、明日の明るい農業への糧としていただきたいと存じます。

全県民の参加を期待してやみません。最後に全町あげての協賛に対し心から感謝申し上げます。

らなくなりまして。そして日本経済の成長、国際的貿易の自由化による農産物価格の不安定等農村は今この真只中に動かざる農業者、今この現実に動かざる農業者、農家生活の変革が如実に物語っております。

この九十三回目の種苗交換会は今までと全く変わった、農業の情勢下に開催されますので、行事としても、又体験発表、討議の場である談話会も、熱意のこもったものにならうかと期待しております。

参観者が多数まいることと思えます。明確に五城目町、誠意ある町民性を發揮して、当町に於て開催の成果が永久に遺るよう願するものであります。

文化の日五一中で

町功労者納税納付表彰式

町では、昭和四十二年から表彰条例を制定し、これにもとづいて、町政の進展に尽し、文化の興隆に資すること極めて顕著であると認められる方を、表彰してきましたが、過般米八名の選考委員により慎重に審議の上、次の四名を昭和四十五年度五城目町功労者として表彰することに決定し、来る十一月三日、五城目第一中学校において、納税・納付表彰と併せて、表彰式を行います。

当日は、午前十時煙火を合同に開会し、町長式辞、選考経過報告に引続き、表彰に入り、直ちに藤間流社中による日本舞踊「寿三番叟ほか」が行われ、祝宴に入り、午後二時ごろ終了の予定であります。

五城目町選挙管理委員長として地方自治の進展につくし、本町発展の基盤を培われた。

自治の進展 児玉孫左工門氏
明治三十年十一月八日生(72)
五城目町馬場目字中村四十九番地



五城目町選挙管理委員長として地方自治の進展に尽し、本町発展の基盤を培われたほか、昭和三十三年から三十七年まで五城目町教育委員長の要職をつとめ本町教育の発展に大きく貢献された。

保健衛生の向上 田口耕市郎氏
明治三十年二月四日生(73)



渡辺氏は昭和八年以来同二十六年まで五城目町議会議員、五城目町参与、五城目町警防団長、五城目町長等の要職につかれ、その後昭和三十三年から同四十三年まで

五城目町字七百十五番地の一



田口氏は昭和九年以来現在まで町内各小・中学校並びに幼稚園の歯科医師として、児童生徒及び幼児の健康増進に情熱をそそぎ学校教育の円滑な実施とその成果の確保に献身的な努力をされたほか、昭和二十二年から同三十一年まで五城目町議会議員として町民の保健衛生の向上に大きく貢献された。

民生の安定と福祉の増進

大村仙福氏
明治三十二年二月十一日生(71)
五城目町字下町七十一番地の五



大村氏は昭和六年以来同十七年まで、五城目警防団副団長、五城目町議会議員の要職につかれたほか、昭和十七年から現在まで五城目高等学校歯科医として、生徒の健康保持につとめられたたわ、昭和三十四年から同四十三年まで五城目町民生委員として、本町の民生の安定と社会福祉の増進に大きく

貢献された。

併せて行われる納税・納付の表彰者は次の方々であります。

納税個人表彰

組合員数一五名以上で、連続三年以上完納した組合の長、または役員を三年以上つとめ、納税に功労のあった者。

八木下照全(築地町納税組合)
小熊喜助(大川第一納税組合)
阿部建之助(富田納税組合)
工藤正雄(浅見内第六納税組合)
佐藤高治(谷地中第一納税組合)
小玉長三郎(湯ノ又羽立納税組合)

納税団体表彰

全戸加入納税組合
十五年連続完納組合
高千 八幡前 西野第三 四ツ屋
十年連続完納組合
蓬内台 黒土 下樋口第四
下樋口第五 石崎 上樋口下
七年連続完納組合
帝釈寺
五年連続完納組合
下樋口第三 杉沢第四 中村
三年連続完納組合
上山内
任意加入組合
十年連続完納組合
古川町 紀久栄町第一 築地町
森山下 大川大川 寺小路第一
宮田製材職城
七年連続完納組合
田町石田 紀久栄町第二

煙町第七 畑町
五年連続完納組合
鶴ノ木 矢場崎 東屋布第三 東屋布第四
三年連続完納組合
御蔵町 紀久栄町むつみ会
国民年金納付個人表彰
組合員数十五名以上で連続三年以上完納した組合の長、または役員を三年以上つとめ国民年金納付について功労のあった者

一関清治郎(久保納付組合長)
村上 確郎(新町 徴収係)
連続七年完納納付組合
帝釈寺 八幡前
連続五年完納納付組合
下樋口第一 石崎
連続三年完納納付組合
下高崎 上樋口上 浅見内第一 大川第四 大川清水 西野第三 下樋口第五

高校レスリング
岩手国体で秋田優勝
五高勢大活躍

岩手国体の高校レスリングは去る十月十日宮古商体育館で行われ秋田県がみごと優勝しました。五高勢は秋田優勝の原動力として活躍しました。

(フリースタイル)
▽高校52キロ級決勝 鷲谷 判定 佐藤(山形)
▽高校48キロ級決勝 小野 判定 中谷(富山)
▽高校65キロ級 菅原君は五位入賞

きょうから第一次

町税完納強調月間

町ではきょうから十二月二十日
まで第一次町税完納月間をもうけ
早期完納を目ざして運動を展開し
ます。

本町の納税成績は年々上昇して
いるものの全体的に見ると最下位
のグループにあり、町民各位のご
協力を心からお願ひします。

税務課では完納を積極的に推進
するため期間中特別徴収班を編成
して、納税相談にとりくむことに
しています。

特別徴収班機構

班長 松橋長悦 副班長 伊藤礼治

五城目警察署から

町民のみなさんへ

☆：防犯にご協力を：☆

六日がいよいよ種苗交換会が
開催されます。町にはいろいろな
かたが入ってきますので事故・事
件の発生も予想されます。

そのため事故・事件の防止に、
警察としても万全を期しております
が、事故・事件のない有意義な
種苗交換会になるようつぎの点に
ついて、ご理解のうえ、ご協力を
お願いいたします。

一班(旧五城目、馬川地区)

伊藤礼治 小玉レン 渡辺重治

原田留松 小玉京藏 佐藤 誠

二班(馬場目地区)

小林昭雄 武石 正

三班(富津内、内川地区)

宮城武雄 児玉 泰

四班(面潟、大川地区)

小林 進 島崎銚美

滞納処分の実施

滞納者(四十四年度までの税)

に対しては再三にわたり納付する

ようご相談してまいりましたが、

何ら誠意の認められない方々に対

しては納税秩序の確立と維持の立

場から、法の定めるところに従い

処分の執行を実施します。

第93回 秋田県種苗交換会行事日程表

期日(曜)	行 事	時 間	会 場
11/6 (金)	新設感謝農祭開會式 N H K 放送農業討論会 民族資料展(会期中) 民生総合展(会期中)	前11時 前10時 後1時半 前9時	五城目小 新畑町小 五城目小 五城目小 五城目小
11/7 (土)	審査結果発表 秋田県農業委員会大会 全県農業青年交流研修会 AKT特別番組 1部東北・北海道民謡日本一大会 2部 倍賞千恵子 秋田で歌う 野口野生陶芸展(7日~10日)	前9時半 前10時 前10時 前10時 後1時	五城目小 五城目小 五城目小 馬川総合センター 五城目小
11/8 (日)	談話会(稲作) A B S 中七キ会民謡歌合戦 全県短詩展 秋犬展 秋民健康会議 上小阿仁~五城目駅競走大会 全県農協組合長会議	前9時 前10時 前10時 前10時 前10時半 前10時	五城目小 五城目小 五城目小 役場 東病五 湖勝五
11/9 (月)	談話会(生活) A B S クボカ歌謡ショー 軍鶏展覧会(養老院跡) 秋田県産米改良推進集會	前10時 前3時 前10時 前10時半	五城目小 五城目小 新畑町 役場
11/10 (火)	談話会(蔬菜) 秋田県農業共済大会 林業講演会	前10時 前10時 後1時	五城目小 五城目小 シネマ
11/11 (水)	養豚経営懇談会 物故者追悼会 N H K 放送(自衛隊) 小・中・高・自合同演奏会	前10時 前10時 前11時	五城目小 五城目小 五城目小
11/12 (木)	褒賞授与 閉會式 出品物売却引渡し	前11時 後1時	五城目小 五城目小

巡回診療のお知らせ

簡易保険加入者のためレントゲンカーが杉沢地区に
やつてきます。気軽においでください。
と き 11月13日 午前9時~2時
秋田簡易保険診療所・五城目郵便局・五城目町役場

場から、法の定めるところに従い
処分の執行を実施します。

実施の時期
十二月一ヶ月

物には十分に注意しましょう
● 駅・バスの待合室では持ち
物を置き放して、席を外すこ
とのないように注意しましよ
う。

● 暴力的なことは、みんな
「させない」「みのがさない」
よう協力し合い追放しましよ
う。

● 空巣の防止
● 家をあけて、出かけるとき
は錠を完全にするとか近所に
頼むなどの方法をとり、空巣
による盗なんを防ぎましょ
う。

● 買いものについても、あと
になつていざごさの起らぬよ
う、十分に注意し、あいま
なものは買わないようにしま
しょう。そんなことから暴力
沙汰になりますから注意が大
切です。

● 少年の非行防止
● 街頭で少年をみたら、他人
ごとのように見ぬふりをせず
愛の言葉をかけ合つて非行を
防ぎましょ。

● 事故・事件はすぐ届出をしまし
よう。
● 小さなことでも事故・事件
があつたら、すぐ警察「一一
〇番」に届出ください。

火の用心

秋の火災予防運動

11月16日~21日

たばこのなげすと寝たば
こをやめましょ。
暖房器具の使用前と後は必
ず点検を行ないましょ。

火の用心

● 自分が被害にかからぬとき
でも事故・事件を見たり、聞
いたらすぐ警察にご連絡くだ
さい。
緊急電話 一〇〇番
普通電話 四一〇番
四一〇番